

## ◆ GPA (Grade Point Average) 制度

### 1. GPA (Grade Point Average) 制度

2015 年度入学の正科生より、GPA 制度を導入している。

GPA は、1 単位あたりの成績の平均値を示すものである。GPA の算出基礎となる科目は、教職などの資格課程科目および認定科目を除く卒業要件の対象となる科目とする。

この GPA 制度は学習指導や卒業判定の参考資料として利用する。

### 2. 成績評価基準とポイント (GP)

評点	評価	合否	ポイント (GP)	
100 点～90 点	秀	合格	4.0	GPA において総登録単位数 (分母) が計算の基礎となる
89 点～80 点	優		3.0	
79 点～70 点	良		2.0	
69 点～60 点	可		1.0	
59 点～0 点	不可	不合格	0.0	
試験欠席	—		0.0	
成績認定	R	認定 (合格)	GPA の計算対象外	

### 3. GPA の算出方法

GPA は、1 単位あたりの成績の平均値を示すものである。GPA の算出基準となる科目は、教職などの資格課程科目および認定科目を除く卒業要件の対象となる科目とする。

### 4. GPA の算出式

GPA は、秀～—の段階評価が行われた全ての科目の評価をポイントに換算して、その単位数の平均点を算出する。

$$\text{GPA} = \frac{(\text{秀の修得単位数} \times 4.0 + \text{優の修得単位数} \times 3.0 + \text{良の修得単位数} \times 2.0 + \text{可の修得単位数} \times 1.0)}{\text{総登録単位数 (R および卒業要件以外の単位は含まない)}}$$

(注) 不合格 (不可・—評価) の科目は、総登録単位数 (分母) に含まれる。